



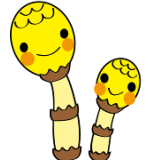
中能生小だより

～教育目標 学びあい 助けあい 教えあい～

令和4年9月8日
糸魚川市立中能生小学校
令和4年度 No. 6

学校評価アンケート（1学期）の結果より

1学期末に、児童と保護者の皆様から回答していただきました学校評価に関わるアンケートの結果（一部抜粋）をお知らせします。①②③はグランドデザインに明記した評価項目及び目標値です。〈成果・課題〉〈方策〉は、学校評価委員会で話し合い、全職員で取り組むこととした内容です。9月26日学校運営協議会で委員の皆様からもご意見をいただく予定であります。



教育目標「学びあい」 ～進んで 分かりやすく表現する子～

- ① 「学習したことが分かる、身に付いた」と評価する(目標値 85%)
児童 88.9%◎ 保護者 100%◎
- ② 「進んで考えわかりやすく伝えた」と評価する(目標値 85%)
児童 97.8%◎ 保護者 86.7%◎
- ③ 「学年×10分＋必要な家庭学習」と「家庭読書」(目標値 85%)
児童 91.1%◎ 保護者 95.6%◎



〈成果・課題〉

- 各担任の創意工夫により、目標値を上回る結果になった。
- 朝活動を効果的に活用すれば、この活動（音読・百マス・漢字）で伸びる力が確かにある。

〈方策〉

- ・ア（とてもそう思う）の数値向上をめざして、業者テストや学習指導改善調査、WEBテスト結果分析を生かして、指導改善にあたる。
- ・授業の創意工夫（児童のホワイトボードミーティングの習熟、ICTの活用等）に、児童の状況を確認しながら取り組む。
- ・家庭学習では、1学期と違ったアプローチを図り、マンネリ化を防ぐ。

教育目標「助けあい」 ～相手を思いやり 進んで考動する子～

- ① 「学校に行くことを楽しみにしている」(目標値 90%)
児童 95.6%◎ 保護者 97.8%◎
- ② 「進んで挨拶や返事をしている」と評価する(目標値 85%)
児童 97.8%◎ 保護者 84.4%△
- ③ 「相手の気持ちを考えて行動している」(目標値 80%)
児童 95.6%◎ 保護者 84.4%◎



〈成果・課題〉

- 「子どもを語る会」での共通理解、校内委員会での対策検討や、SCとの連携等組織的な対応。
- 自分から進んで行動できるようになってきているという保護者の記述が増えた。
- △挨拶は、場面に応じた挨拶がもう少しである。

〈方策〉

- ・挨拶が改善するよう、校外学習の事前指導で挨拶についての指導をする。また、強調週間のカードで保護者から取組の様子を確認してもらう。
- ・人間関係が固定化しないよう様々な友達と関わる場面を意識的に設定する。

教育目標「鍛えあい」 ～めあてを決め 進んで健康な生活をする子～

- ① 「体を動かして遊んだり、運動したりすることが好き」と評価する(目標値 80%)
児童 97.8%◎ 保護者 84.4%◎
- ② 「自分の体を知り、めあてをもって取り組んでいる」と評価する(目標値 80%)
児童 95.6%◎ 保護者 100%◎
- ③ 「家族で決めた就寝時刻を守っている」と評価する(目標値 90%)
児童 95.6%◎ 保護者 86.7%△

<成果・課題>

- 「つくしっこタイム」等、全校で体を動かす機会があることがよい評価につながっている。
- めあてカードがあることで、行事や学習など自分から頑張ろうとする児童が多い。また、自分で立てためあての達成に向けて努力している。
- △メディアの接触時間の評価には、保護者と児童で差がある。

<方策>

- ・体力テストの結果を受け、つくしっこタイムの内容を吟味し、保健体育委員会の児童と計画・実践する。
- ・保健体育の学習では、養護教諭との連携を図り、児童が自分の身体について知り、保健に関する実践的知識を深めることができるようにする。
- ・発育測定時にメディアについての指導を行う。

<保護者自由記述より「子どもが成長したと感じるところ」一部抜粋>

【学習面】

- 低：読書をするが増えた。また、学校で習った知識を話してくれるようになった。
- 低：ひらがなが読めるようになった。計算ができるようになってきた。
- 中：3年生になり、教科が増えたが頑張っている様子が伺える。
- 中：漢字検定に挑戦したこと。
- 高：興味をもったことや疑問に思ったことを自分から調べるようになった。
- 高：休みの日もやらなければならない課題を終わらせてから好きなことをする習慣が付いた。

【生活面】

- 低：約束や決まり事を守るようになってきた。
- 低：1年生の頃に比べて、苦手なことにも前向きにチャレンジしている姿が見られる。
- 中：委員会が始まり、自分の役割を頑張っている。
- 中：地域の人への挨拶をしっかりとっている。
- 高：相手の立場に立って行動できるようになった。
- 高：自分に与えられた役割を理解し、責務を全うするよう頑張っている。

【体力・運動面】

- 低：運動会や体育などで目標をもってそのために努力している。
- 中：鉄棒や水泳などレベルアップできるように諦めずに取り組んだ。
- 高：新しいことに積極的にチャレンジするようになった。

<保護者の皆様からのご意見・ご要望等>

- ・他校では、コロナ禍もあり、プール開放をやめた学校が増えています。講習の負担もあり、総務部会だけでなく、PTA全体での話し合いも必要では？
→プール開放については、子どもが楽しみにしているという意見もあります。総務部会等と相談しながら、アンケートを取る等次年度の方向について保護者の全員の皆様からの意見を集約します。
- ・子どもから、「もう少しクラブの回数を増やしてほしい」と聞いております。クラブ活動が楽しいみたいなので、増やせるのであればもう少し増やしてほしいです。
→次年度の年間計画を立てる際、全体的な時数や、講師の方々の都合等を調整し、増やせるかどうか検討していきます。